

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2037年2月20日まで（2020年10月21日設定）	
運用方針	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として世界各国のプレミアム企業の株式に投資を行います。なお、当ファンドにおいて、プレミアム企業とは、高いブランド力、有力な特許、強固な販売網など、競争優位の無形資産を裏付けに、持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される企業を指します。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。	
	ベビーファンド	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	マザーファンド	世界各国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式を主要投資対象とします。
	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
分配方針	マザーファンド	株式への投資割合は、制限を設けません。同一銘柄の株式への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。原則として、決算日の前営業日の基準価額に応じた分配をめざします。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジあり）
予想分配金提示型



- 第65期（決算日：2026年3月23日）
- 第66期（決算日：2026年4月23日）
- 第67期（決算日：2026年5月25日）
- 第68期（決算日：2026年6月23日）
- 第69期（決算日：2026年7月23日）
- 第70期（決算日：2026年8月24日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに謹んで運用経過等をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用 フリーダイヤル	0120-151034
	（受付時間：営業日の9:00～17:00、 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。	

ファンドマネージャーのコメント

◆当期間の運用で主眼を置いたポイント

- ・当期間の株式市場は、中東情勢の悪化を受けて期間の初めに下落した後、堅調なマクロ経済指標や企業決算、中東情勢の安定化期待等を背景に上昇しました。市場では大型テクノロジー株やＡＩ関連銘柄が選好される中、当ファンドでは市場環境の変化に対応しながらも、長期的な競争優位性と安定した収益創出力を有する高クオリティ企業への厳選投資を継続しました。また、生成ＡＩによる事業代替懸念から軟調に推移していたソフトウェア企業や情報処理・提供サービス企業等についても、業績の底堅さを踏まえ、長期的な投資魅力を重視しました。主な投資行動としては、電力・エネルギー管理インフラ等を提供するSCHNEIDER ELECTRIC SE等を新規に組み入れました。一方で、アニマルヘルスに取り組む企業であるZOETIS INC等を売却しました。

◆今後の見通し

- ・ＡＩ代替懸念を背景に悪化していた市場心理は、足元で改善しつつあります。当ファンドでは、高クオリティのＡＩ関連企業に加え、利益成長が期待される割安な企業や非ＡＩ関連企業も保有しており、ＡＩ関連銘柄が主導する相場だけ

でなく、企業業績が重視される相場においても対応力を発揮できると考えています。

◆運用方針

- ・引き続き、高いブランド力や有力な特許、強固な販売網等の競争優位の無形資産を裏付けに、持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される「プレミアム企業」への投資を継続します。無形資産は価格決定力や継続的な売上をもたらし、景気減速局面でも売上を維持できると考えています。保有企業は利益の回復力が強く、またバリュエーションは株式市場対比で妥当な水準にあり、不確実性が高まる時期に、相対的に安全で耐性のあるプレミアム企業に投資するのは合理的であると運用チームでは考えています。



モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッド
インターナショナル・エクイティ運用チーム
運用責任者
ウィリアム・ロック



ファンド・マネジャー
ブルーノ・ポールソン

上記は、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドの資料を基に、三菱ＵＦＪアセットマネジメントが作成したものです。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			(参 考 指 数) MSCI ワールド・ インデックス (税引き後 配当込み米ドル建て)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配	金 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率				
	円	円	%		%	%	%	百万円
41期(2024年3月25日)	10,368	10	△2.0	14,906	3.0	95.0	—	5,496
42期(2024年4月23日)	9,917	0	△4.3	14,294	△4.1	95.4	—	5,024
43期(2024年5月23日)	10,222	10	3.2	15,129	5.8	95.4	—	4,914
44期(2024年6月24日)	10,146	10	△0.6	15,331	1.3	96.1	—	4,745
45期(2024年7月23日)	10,203	10	0.7	15,678	2.3	94.9	—	4,596
46期(2024年8月23日)	10,356	10	1.6	15,797	0.8	95.9	—	4,525
47期(2024年9月24日)	10,506	50	1.9	16,167	2.3	96.3	—	4,545
48期(2024年10月23日)	10,504	50	0.5	16,373	1.3	95.5	—	4,510
49期(2024年11月25日)	10,428	10	△0.6	16,543	1.0	95.2	—	4,363
50期(2024年12月23日)	10,301	10	△1.1	16,367	△1.1	95.0	—	4,438
51期(2025年1月23日)	10,493	10	2.0	16,884	3.2	95.8	—	4,471
52期(2025年2月25日)	10,528	50	0.8	16,855	△0.2	94.8	—	4,359
53期(2025年3月24日)	10,183	10	△3.2	16,267	△3.5	95.2	—	4,171
54期(2025年4月23日)	9,732	0	△4.4	15,407	△5.3	95.6	—	3,921
55期(2025年5月23日)	10,342	10	6.4	16,906	9.7	95.1	—	4,136
56期(2025年6月23日)	10,081	10	△2.4	17,202	1.8	96.0	—	4,021
57期(2025年7月23日)	10,225	10	1.5	18,071	5.0	95.2	—	4,013
58期(2025年8月25日)	10,197	10	△0.2	18,613	3.0	94.9	—	3,899
59期(2025年9月24日)	9,827	0	△3.6	19,077	2.5	94.7	—	3,778
60期(2025年10月23日)	9,818	0	△0.1	19,226	0.8	95.9	—	3,509
61期(2025年11月25日)	9,376	0	△4.5	19,127	△0.5	95.3	—	3,168
62期(2025年12月23日)	9,486	0	1.2	19,793	3.5	95.6	—	3,118
63期(2026年1月23日)	9,345	0	△1.5	20,060	1.3	96.4	—	2,905
64期(2026年2月24日)	8,629	0	△7.7	20,153	0.5	96.2	—	2,525
65期(2026年3月23日)	8,323	0	△3.5	18,957	△5.9	95.5	—	2,409
66期(2026年4月23日)	8,638	0	3.8	20,716	9.3	95.9	—	2,348
67期(2026年5月25日)	8,552	0	△1.0	21,523	3.9	95.8	—	2,218
68期(2026年6月23日)	8,140	0	△4.8	21,635	0.5	96.0	—	1,939
69期(2026年7月23日)	8,344	0	2.5	21,715	0.4	95.9	—	1,896
70期(2026年8月24日)	8,907	0	6.7	22,334	2.8	95.4	—	2,003

- (注) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。
- (注) MSCI ワールド・インデックス（税引き後配当込み米ドル建て）（出所：MSCI）の基準日前営業日の指数を当ファンドの設定時を10,000として三菱UFJアセットマネジメントが指数化したものです。
- 出所：MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。
- (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCI ワールド・ インデックス (税引き後 配当込み米ドル建て)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
			騰 落 率		騰 落 率		
第65期	(期 首) 2026年 2月24日	円 8,629	% —	20,153	% —	% 96.2	% —
	2 月末	8,865	2.7	20,372	1.1	95.5	—
	(期 末) 2026年 3月23日	8,323	△3.5	18,957	△5.9	95.5	—
第66期	(期 首) 2026年 3月23日	8,323	—	18,957	—	95.5	—
	3 月末	8,157	△2.0	18,613	△1.8	96.0	—
	(期 末) 2026年 4月23日	8,638	3.8	20,716	9.3	95.9	—
第67期	(期 首) 2026年 4月23日	8,638	—	20,716	—	95.9	—
	4 月末	8,620	△0.2	20,620	△0.5	95.9	—
	(期 末) 2026年 5月25日	8,552	△1.0	21,523	3.9	95.8	—
第68期	(期 首) 2026年 5月25日	8,552	—	21,523	—	95.8	—
	5 月末	8,520	△0.4	21,727	0.9	95.6	—
	(期 末) 2026年 6月23日	8,140	△4.8	21,635	0.5	96.0	—
第69期	(期 首) 2026年 6月23日	8,140	—	21,635	—	96.0	—
	6 月末	8,248	1.3	21,498	△0.6	96.5	—
	(期 末) 2026年 7月23日	8,344	2.5	21,715	0.4	95.9	—
第70期	(期 首) 2026年 7月23日	8,344	—	21,715	—	95.9	—
	7 月末	8,613	3.2	21,650	△0.3	94.4	—
	(期 末) 2026年 8月24日	8,907	6.7	22,334	2.8	95.4	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第65期～第70期：2026年2月25日～2026年8月24日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第 65 期 首	8,629円
第 70 期 末	8,907円
既払分配金	0円
騰 落 率	3.2%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ3.2%の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

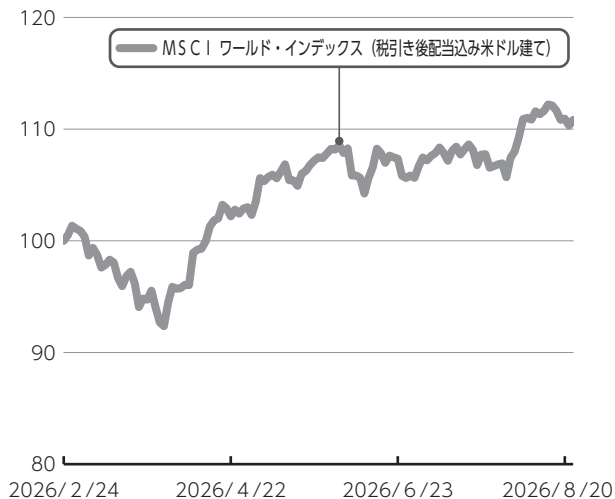
上昇要因

MICROSOFT CORP やVISA INC-CLASS A SHARES の株価が上昇したこと等が、基準価額の上昇要因となりました。

第65期～第70期：2026年2月25日～2026年8月24日

投資環境について

参考指数の推移（当作成期首を100として指数化）



株式市況

先進国株式市場は上昇しました。

中東情勢に対する過度な警戒感が和らいだことや主要企業の好調な決算発表等がプラス材料となり上昇しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジあり） 予想分配金提示型

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド 受益証券を主要投資対象とし、組入比率を高位に保ちました。実質外貨建資産について、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかる方針となっており、方針に基づいてヘッジを行いました。

▶ モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド

高いブランド力や有力な特許、強固な販売網等の競争優位の無形資産を裏付けに、持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される「プレミアム企業」の株式を中心に投資を行いました。また、株式の組入比率は、おおむね高位を保ちました。

銘柄の選定に際しては、長期保有を視野に徹底したボトムアップ・アプローチを行い、利益成長の持続可能性を多面的に分析することにより行いました。なお、運用指図に関する権限をモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに委託しています。

銘柄入替のポイントは以下の通りです。

主な新規組入銘柄

SCHNEIDER ELECTRIC SE：電力インフラ領域での高いブランド力を有するとともにデータセンター関連事業等の成長拡大が期待され、新規購入しました。

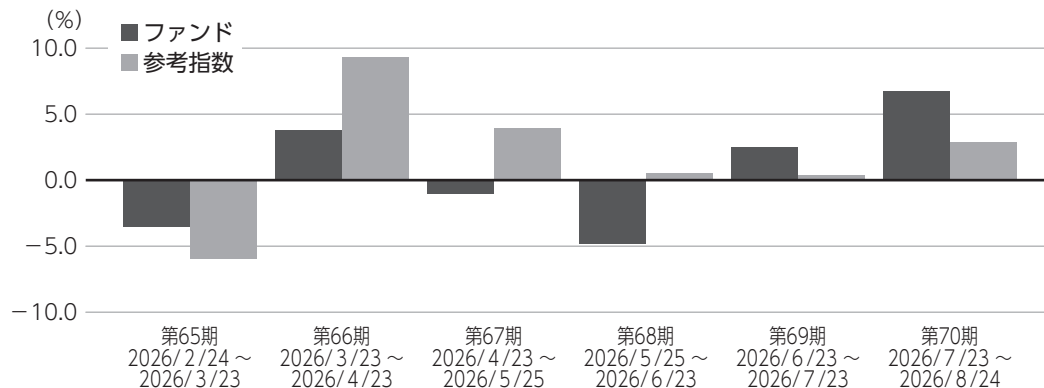
主な全売却銘柄

ZOETIS INC：主力事業の業績悪化等を受け、全売却しました。

第65期～第70期：2026/2/25～2026/8/24

当投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。参考指数は、MSCIワールド・インデックス（税引き後配当込み米ドル建て）です。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し決定します。原則として、決算日の前営業日の基準価額に応じた分配をめざします。この結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第65期 2026年2月25日～ 2026年3月23日	第66期 2026年3月24日～ 2026年4月23日	第67期 2026年4月24日～ 2026年5月25日	第68期 2026年5月26日～ 2026年6月23日	第69期 2026年6月24日～ 2026年7月23日	第70期 2026年7月24日～ 2026年8月24日
当期分配金 （対基準価額比率）	－ （－％）	－ （－％）	－ （－％）	－ （－％）	－ （－％）	－ （－％）
当期の収益	－	－	－	－	－	－
当期の収益以外	－	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額	1,069	1,076	1,082	1,082	1,087	1,097

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶ モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジあり）予想分配金提示型

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド
受益証券の組入比率を高位に保ち運用を行っていく方針です。実質外貨建資産について、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかる方針です。

▶ モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド

引き続き、高いブランド力や有力な特許、強固な販売網等の競争優位の無形資産を裏付けに、持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される「プレミアム企業」への投資を継続します。無形資産は価格決定力や継続的な売上をもたらし、景気減速局面でも売上を維持できると考えています。保有企業は利益の回復力が強く、またバリュエーションは株式市場対比で妥当な水準にあり、不確実性が高まる時期に、相対的に安全で耐性のあるプレミアム企業に投資するのは合理的であると運用チームでは考えています。

2026年2月25日～2026年8月24日

1万口当たりの費用明細

項目	第65期～第70期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信 託 報 酬	84	0.983	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×（作成期中の日数÷年間日数）
（ 投 信 会 社 ）	(49)	(0.573)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(33)	(0.382)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)売買委託手数料	1	0.007	(b)売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（ 株 式 ）	(1)	(0.007)	
(c)有価証券取引税	1	0.016	(c)有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(1)	(0.016)	
(d)そ の 他 費 用	4	0.051	(d)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(4)	(0.049)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	90	1.057	

作成期中の平均基準価額は、8,520円です。

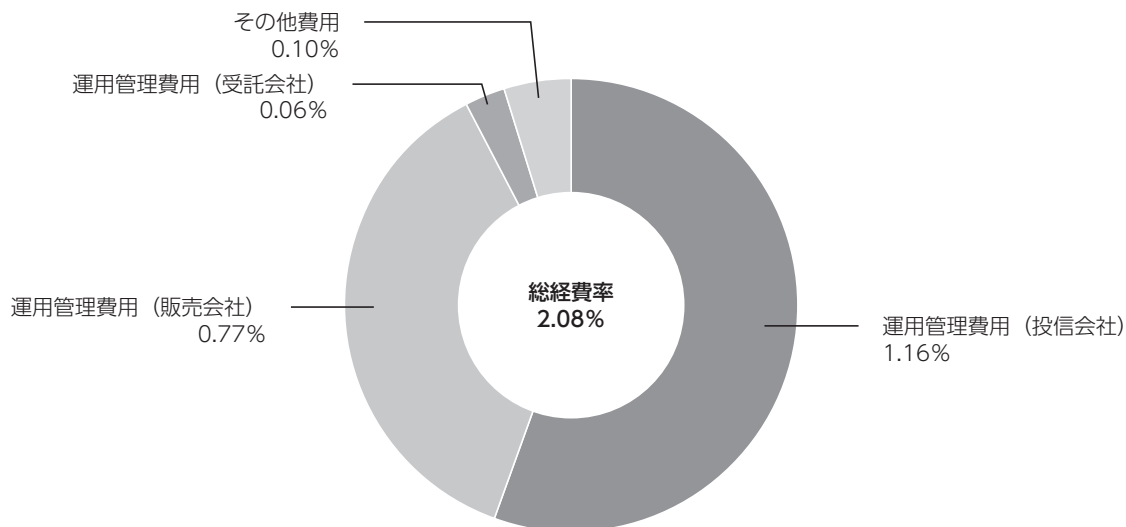
- (注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

- (注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.08%**です。



（注）費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2026年2月25日～2026年8月24日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第65期～第70期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド	千口	千円	千口	千円
	22,726	163,639	117,318	840,155

○株式売買比率

(2026年2月25日～2026年8月24日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第65期～第70期
	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	258,270,352千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	415,207,440千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.62

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2026年2月25日～2026年8月24日)

利害関係人との取引状況

<モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジあり）予想分配金提示型>

区 分	第65期～第70期					
	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	C	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替先物取引	百万円 14,433	百万円 11,063	% 76.7	百万円 13,779	百万円 10,945	% 79.4

<モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2026年 8 月24日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第64期末	第70期末	
		口数	口数	評価額
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド		千口	千口	千円
		351,080	256,488	1,950,541

○投資信託財産の構成

(2026年 8 月24日現在)

項 目	第70期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド	1,950,541	96.0
コール・ローン等、その他	82,232	4.0
投資信託財産総額	2,032,773	100.0

(注) モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産 (398,385,612 千円) の投資信託財産総額 (402,358,294千円) に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=158.81円	1 ユーロ=185.55円	1 イギリスポンド=216.81円	1 スイスフラン=198.46円
1 スウェーデンクローネ=16.78円	1 ニュー台湾ドル=4.9829円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第65期末	第66期末	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末
	2026年3月23日現在	2026年4月23日現在	2026年5月25日現在	2026年6月23日現在	2026年7月23日現在	2026年8月24日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	4,729,455,460	4,612,599,387	4,321,556,790	3,767,998,508	3,682,897,118	3,875,363,629
コール・ローン等	126,788,542	81,746,748	61,742,987	75,785,107	67,304,746	78,223,307
モルガン・スタンレー・グローバル・プレミアム株式オープン	2,345,698,451	2,291,537,226	2,162,536,533	1,890,525,574	1,848,119,358	1,950,541,874
未収入金	2,256,965,966	2,239,313,801	2,097,276,053	1,801,685,813	1,767,471,226	1,846,596,370
未収利息	2,501	1,612	1,217	2,014	1,788	2,078
(B) 負債	2,319,534,267	2,264,374,818	2,102,629,375	1,828,733,500	1,786,142,412	1,871,934,035
未払金	2,312,422,712	2,241,218,191	2,080,339,142	1,825,471,042	1,771,886,377	1,868,527,089
未払解約金	3,402,574	19,192,448	18,307,973	—	11,073,899	—
未払信託報酬	3,701,587	3,956,279	3,974,321	3,255,958	3,175,793	3,400,156
その他未払費用	7,394	7,900	7,939	6,500	6,343	6,790
(C) 純資産総額(A－B)	2,409,921,193	2,348,224,569	2,218,927,415	1,939,265,008	1,896,754,706	2,003,429,594
元本	2,895,484,530	2,718,515,518	2,594,512,964	2,382,266,656	2,273,321,117	2,249,319,679
次期繰越損益金	△ 485,563,337	△ 370,290,949	△ 375,585,549	△ 443,001,648	△ 376,566,411	△ 245,890,085
(D) 受益権総口数	2,895,484,530口	2,718,515,518口	2,594,512,964口	2,382,266,656口	2,273,321,117口	2,249,319,679口
1万口当たり基準価額(C／D)	8,323円	8,638円	8,552円	8,140円	8,344円	8,907円

○損益の状況

項 目	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期
	2026年2月25日～ 2026年3月23日	2026年3月24日～ 2026年4月23日	2026年4月24日～ 2026年5月25日	2026年5月26日～ 2026年6月23日	2026年6月24日～ 2026年7月23日	2026年7月24日～ 2026年8月24日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	52,791	42,571	34,423	41,702	50,545	51,010
受取利息	52,791	42,571	34,423	41,702	50,545	51,010
(B) 有価証券売買損益	△ 84,881,334	89,621,964	△ 18,094,876	△ 94,919,512	49,662,590	129,962,917
売買益	4,087,183	110,391,419	10,893,790	2,336,228	73,562,527	184,885,735
売買損	△ 88,968,517	△ 20,769,455	△ 28,988,666	△ 97,255,740	△ 23,899,937	△ 54,922,818
(C) 信託報酬等	△ 3,832,767	△ 4,127,215	△ 4,124,451	△ 3,262,458	△ 3,539,127	△ 3,521,246
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 88,661,310	85,537,320	△ 22,184,904	△ 98,140,268	46,174,008	126,492,681
(E) 前期繰越損益金	△505,448,592	△556,946,049	△449,887,610	△433,440,908	△507,239,984	△455,123,823
(F) 追加信託差損益金	108,546,565	101,117,780	96,486,965	88,579,528	84,499,565	82,741,057
(配当等相当額)	(272,984,899)	(256,352,753)	(244,663,007)	(224,649,532)	(214,378,036)	(212,191,055)
(売買損益相当額)	(△164,438,334)	(△155,234,973)	(△148,176,042)	(△136,070,004)	(△129,878,471)	(△129,449,998)
(G) 計 (D + E + F)	△485,563,337	△370,290,949	△375,585,549	△443,001,648	△376,566,411	△245,890,085
(H) 収益分配金	0	0	0	0	0	0
次期繰越損益金 (G + H)	△485,563,337	△370,290,949	△375,585,549	△443,001,648	△376,566,411	△245,890,085
追加信託差損益金	108,546,565	101,117,780	96,486,965	88,579,528	84,499,565	82,741,057
(配当等相当額)	(272,985,019)	(256,355,126)	(244,663,137)	(224,649,589)	(214,378,059)	(212,195,340)
(売買損益相当額)	(△164,438,454)	(△155,237,346)	(△148,176,172)	(△136,070,061)	(△129,878,494)	(△129,454,283)
分配準備積立金	36,581,658	36,402,771	36,147,787	33,189,666	32,776,306	34,594,238
繰越損益金	△630,691,560	△507,811,500	△508,220,301	△564,770,842	△493,842,282	△363,225,380

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 2,926,207,058円
 作成期中追加設定元本額 9,980,886円
 作成期中一部解約元本額 686,868,265円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.8907円です。
- ②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は245,890,085円です。
- ③分配金の計算過程

項 目	2026年2月25日～ 2026年3月23日	2026年3月24日～ 2026年4月23日	2026年4月24日～ 2026年5月25日	2026年5月26日～ 2026年6月23日	2026年6月24日～ 2026年7月23日	2026年7月24日～ 2026年8月24日
費用控除後の配当等収益額	417,965円	2,109,437円	1,406,906円	—円	1,106,403円	2,240,349円
費用控除後・繰越欠損金繰戻後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	272,985,019円	256,355,126円	244,663,137円	224,649,589円	214,378,059円	212,195,340円
分配準備積立金額	36,163,693円	34,293,334円	34,740,881円	33,189,666円	31,669,903円	32,353,889円
当ファンドの分配対象収益額	309,566,677円	292,757,897円	280,810,924円	257,839,255円	247,154,365円	246,789,578円
1万口当たり収益分配対象額	1,069円	1,076円	1,082円	1,082円	1,087円	1,097円
1万口当たり分配金額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益分配金金額	—円	—円	—円	—円	—円	—円

- ④「モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し、次に定める率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

20億円以下の部分に対して	年 1 万分の80
20億円超40億円以下の部分に対して	年 1 万分の75
40億円超80億円以下の部分に対して	年 1 万分の70
80億円超の部分に対して	年 1 万分の65

*三菱ＵＦＪアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お 知 ら せ】

投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に記載変更を行いました。

一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年4月1日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(2026年4月1日)

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド

《第29期》決算日2026年 8 月24日

[計算期間：2026年 2 月25日～2026年 8 月24日]

「モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド」は、
8 月24日に第29期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第29期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	・信託財産の成長を目指して運用を行います。 ・運用指図委託契約に基づき、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。
主 要 運 用 対 象	世界各国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式
主 な 組 入 制 限	・株式への投資割合は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		米 ド ル 為 替		(参 考 指 数) MSCI ワールド・インデックス (税引き後 配当込み米ドル建て)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率			
	円	%	円	%		%	%	%	百万円
25期(2024年 8 月23日)	70,888	△0.1	146.27	△2.7	35,505	9.1	98.6	—	506,898
26期(2025年 2 月25日)	76,985	8.6	150.23	2.7	37,883	6.7	97.9	—	548,147
27期(2025年 8 月25日)	77,071	0.1	147.45	△1.9	41,835	10.4	98.2	—	555,427
28期(2026年 2 月24日)	70,043	△9.1	154.86	5.0	45,296	8.3	98.8	—	441,887
29期(2026年 8 月24日)	76,048	8.6	158.81	2.6	50,197	10.8	98.0	—	400,933

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI ワールド・インデックス (税引き後配当込み米ドル建て) (出所：MSCI) の基準日前営業日の指数を当ファンドの設定時を10,000として三菱UFJアセットマネジメントが指数化したものです。

出所：MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		米 ド ル 為 替		(参 考 指 数) MSCI ワールド・ インデックス (税引き後 配当込み米ドル建て)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2026年 2月24日	円 70,043	% —	円 154.86	% —	45,296	% —	% 98.8	% —
2 月 末	72,461	3.5	155.81	0.6	45,787	1.1	98.1	—
3 月 末	68,227	△2.6	159.88	3.2	41,834	△ 7.6	98.6	—
4 月 末	73,022	4.3	160.39	3.6	46,344	2.3	97.9	—
5 月 末	71,945	2.7	159.39	2.9	48,833	7.8	98.1	—
6 月 末	70,902	1.2	162.39	4.9	48,317	6.7	98.5	—
7 月 末	73,887	5.5	160.72	3.8	48,659	7.4	98.3	—
(期 末) 2026年 8月24日	76,048	8.6	158.81	2.6	50,197	10.8	98.0	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ8.6%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

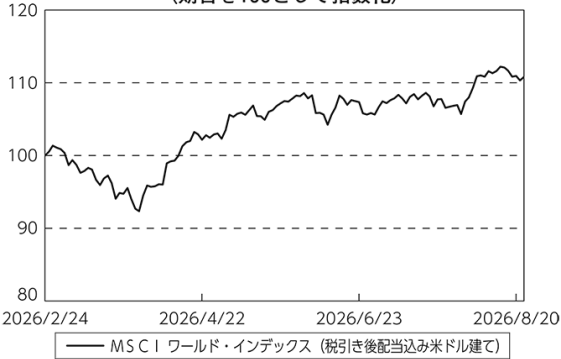
(上昇要因)

MICROSOFT CORPやVISA INC-CLASS A SHARESの株価が上昇したこと等が、基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

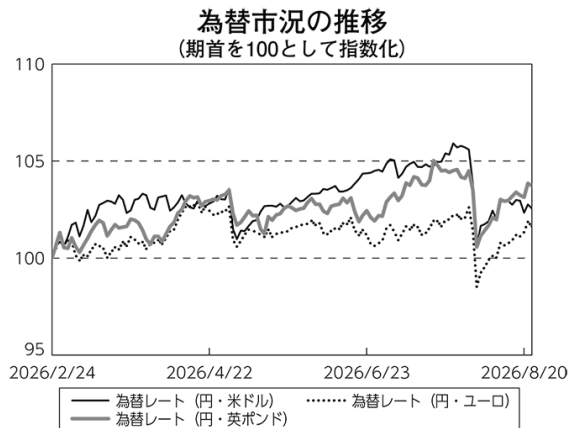
参考指数の推移

(期首を100として指数化)



◎株式市況

- ・先進国株式市場は上昇しました。
- ・中東情勢に対する過度な警戒感が和らいだことや主要企業の好調な決算発表等がプラス材料となり上昇しました。



◎為替市況

- ・米ドル、ユーロ、英ポンドはいずれも対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・高いブランド力や有力な特許、強固な販売網等の競争優位の無形資産を裏付けに、持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される「プレミアム企業」の株式を中心に投資を行いました。また、株式の組入比率は、おおむね高位を保ちました。

- ・銘柄の選定に際しては、長期保有を視野に徹底したボトムアップ・アプローチを行い、利益成長の持続可能性を多面的に分析することにより行いました。なお、運用指図に関する権限をモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに委託しています。

銘柄入替のポイントは以下の通りです。

◎主な新規組入銘柄

- ・「SCHNEIDER ELECTRIC SE」：電力インフラ領域での高いブランド力を有するとともにデータセンター関連事業等の成長拡大が期待され、新規購入しました。

◎主な全売却銘柄

- ・「ZOETIS INC」：主力事業の業績悪化等を受け、全売却しました。

○今後の運用方針

- ・引き続き、高いブランド力や有力な特許、強固な販売網等の競争優位の無形資産を裏付けに、持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される「プレミアム企業」への投資を継続します。無形資産は価格決定力や継続的な売上をもたらし、景気減速局面でも売上を維持できると考えています。保有企業は利益の回復力が強く、またバリュエーションは株式市場対比で妥当な水準にあり、不確実性が高まる時期に、相対的に安全で耐性のあるプレミアム企業に投資するのは合理的であると運用チームでは考えています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2026年 2 月25日～2026年 8 月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 5 (5)	% 0.007 (0.007)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	12 (12)	0.016 (0.016)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	6 (6) (0)	0.008 (0.008) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	23	0.031	
期中の平均基準価額は、71,990円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2026年2月25日～2026年8月24日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 14,247 (3,967)	千アメリカドル 324,506 (—)	百株 47,406	千アメリカドル 833,969
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	—	—	3,351	54,022
	フランス	1,814	77,004	623	24,483
	オランダ	97	2,732	196	6,194
	イギリス	—	—	4,224	12,866
	イギリス	4,056	千イギリスポンド 11,193	70,694	千イギリスポンド 55,618
	台湾	22,190	千ニュー台湾ドル 4,566,080	2,540	千ニュー台湾ドル 591,129

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2026年2月25日～2026年8月24日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	258,613,169千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	415,207,440千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.62

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2026年2月25日～2026年8月24日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年8月24日現在)

外国株式

銘	柄	期首(前期末) 株 数	当 期 株 数	期 末		業 種 等
				評 価	額	
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES		6,823	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
AUTOMATIC DATA PROCESSING		385	—	—	—	商業・専門サービス
AUTOZONE INC		222	185	54,946	8,726,113	一般消費財・サービス流通・小売り
COCA-COLA CO/THE		18,491	13,240	120,619	19,155,553	食品・飲料・タバコ
CME GROUP INC		2,942	2,454	67,495	10,718,958	金融サービス
EQUIFAX INC		1,362	1,136	21,887	3,476,031	商業・専門サービス
S&P GLOBAL INC		2,104	1,472	63,503	10,085,002	金融サービス
MCKESSON CORP		—	585	50,275	7,984,285	ヘルスケア機器・サービス
PROCTER & GAMBLE CO/THE		7,294	4,121	59,629	9,469,726	家庭用品・パーソナル用品
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC		1,300	1,333	83,929	13,328,846	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR		2,545	—	—	—	半導体・半導体製造装置
MICROSOFT CORP		3,894	2,893	139,838	22,207,682	ソフトウェア・サービス
NETFLIX INC		8,697	12,710	101,164	16,065,991	メディア・娯楽
ALPHABET INC-CL A		4,947	4,468	154,096	24,472,082	メディア・娯楽
SYNOPSYS INC		1,819	1,529	60,843	9,662,615	ソフトウェア・サービス
AMAZON.COM INC		3,853	3,902	100,932	16,029,078	一般消費財・サービス流通・小売り
BOOKING HOLDINGS INC		135	1,248	26,161	4,154,727	消費者サービス
CENCORA INC		—	1,422	45,243	7,185,106	ヘルスケア機器・サービス
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN		6,914	4,941	79,677	12,653,506	金融サービス
BROADRIDGE FINANCIAL SOLUTIO		2,351	—	—	—	商業・専門サービス
MSCI INC		1,003	1,161	65,453	10,394,729	金融サービス
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL		2,650	3,078	57,951	9,203,217	食品・飲料・タバコ
VISA INC-CLASS A SHARES		4,161	3,619	134,286	21,325,968	金融サービス
ZOETIS INC		5,920	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ARTHUR J GALLAGHER & CO		4,251	—	—	—	保険
STERIS PLC		3,209	2,697	64,192	10,194,383	ヘルスケア機器・サービス
UBER TECHNOLOGIES INC		9,488	7,914	62,368	9,904,686	運輸
AON PLC-CLASS A		2,330	3,004	106,703	16,945,631	保険
OTIS WORLDWIDE CORP		7,906	7,309	52,252	8,298,192	資本財
FERRARI NV		1,164	1,064	46,459	7,378,186	自動車・自動車部品
MOBILITY GLOBAL INC		—	1,482	2,943	467,469	商業・専門サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	118,172	88,980	1,822,856	289,487,773	
	銘 柄 数 < 比 率 >	28	25	—	<72.2%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
SAP SE		6,952	3,600	67,731	12,567,610	ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	6,952	3,600	67,731	12,567,610	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<3.1%>	
(ユーロ…フランス)						
L'OREAL		2,564	2,434	94,116	17,463,408	家庭用品・パーソナル用品
SCHNEIDER ELECTRIC SE		—	1,159	34,423	6,387,217	資本財
HERMES INTERNATIONAL		—	161	25,383	4,709,908	耐久消費財・アパレル
小 計	株 数 ・ 金 額	2,564	3,755	153,923	28,560,534	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	3	—	<7.1%>	

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		外貨建金額
(ユーロ…オランダ) FERRARI NV		百株 1,162	百株 1,063	千ユーロ 39,465	千円 7,322,730	自動車・自動車部品
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	1,162 1	1,063 1	39,465 —	7,322,730 <1.8%>	
(ユーロ…イギリス) RELX PLC		4,224	—	—	—	商業・専門サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	4,224 1	— —	— —	— <—%>	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	14,903 4	8,419 5	261,120 —	48,450,876 <12.1%>	
(イギリス) RELX PLC		27,336	16,836	千イギリスポンド 43,976	9,534,634	商業・専門サービス
EXPERIAN PLC		17,576	18,236	53,780	11,660,047	商業・専門サービス
HALEON PLC		186,414	129,617	47,063	10,203,932	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	231,327 3	164,690 3	144,820 —	31,398,615 <7.8%>	
(台湾) TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC		—	19,650	千ニュー台湾ドル 4,735,650	23,597,270	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	— —	19,650 1	4,735,650 —	23,597,270 <5.9%>	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	364,403 35	281,740 34	— —	392,934,534 <98.0%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2026年8月24日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 392,934,534	% 97.7
コール・ローン等、その他	9,423,760	2.3
投資信託財産総額	402,358,294	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（398,385,612千円）の投資信託財産総額（402,358,294千円）に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=158.81円	1 ユーロ=185.55円	1 イギリスポンド=216.81円	1 スイスフラン=198.46円
1 スウェーデンクローネ=16.78円	1 ニュー台湾ドル=4.9829円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年8月24日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	405,157,260,143
コール・ローン等	5,627,251,120
株式(評価額)	392,934,534,787
未収入金	6,257,786,529
未収配当金	337,582,171
未収利息	105,536
(B) 負債	4,223,405,437
未払金	2,803,754,341
未払解約金	1,419,651,096
(C) 純資産総額(A-B)	400,933,854,706
元本	52,721,361,457
次期繰越損益金	348,212,493,249
(D) 受益権総口数	52,721,361,457口
1万口当たり基準価額(C/D)	76,048円

<注記事項>

- ①期首元本額 63,088,485,801円
 期中追加設定元本額 635,167,410円
 期中一部解約元本額 11,002,291,754円
 また、1口当たり純資産額は、期末7,6048円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジなし)	39,396,303,189円
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型	8,246,493,036円
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジあり)	3,608,088,579円
ビルドアップ型 MS グローバル・プレミアム株式(為替ヘッジなし) 2020-11(限定追加型)	659,632,132円
ビルドアップ型 MS グローバル・プレミアム株式(為替ヘッジなし) 2023-02(限定追加型)	490,731,295円
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジあり) 予想分配金提示型	256,488,254円
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン<隔月決算型>(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型	58,456,973円
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン<隔月決算型>(為替ヘッジあり) 予想分配金提示型	5,167,999円
合計	52,721,361,457円

○損益の状況 (2026年2月25日～2026年8月24日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	3,354,270,421
受取配当金	3,278,326,570
受取利息	75,930,425
その他収益金	13,426
(B) 有価証券売買損益	30,457,761,130
売買益	52,845,545,563
売買損	△ 22,387,784,433
(C) 保管費用等	△ 35,059,671
(D) 当期損益金(A+B+C)	33,776,971,880
(E) 前期繰越損益金	378,799,414,186
(F) 追加信託差損益金	3,905,920,295
(G) 解約差損益金	△ 68,269,813,112
(H) 計(D+E+F+G)	348,212,493,249
次期繰越損益金(H)	348,212,493,249

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

【お知らせ】

投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に記載変更を行いました。

一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年4月1日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(2026年4月1日)